

## 調査概要

本学の「学生生活実態調査」は1955年度に始まり、2003年度までは、ほぼ毎年実施してきましたが、2004年度から2008年度までは隔年の実施となっていました。

しかし、学生生活の実態が毎年変化していることから、学生の実態をよりの確に把握するため、2009年度以降は再び毎年実施しています。

また、1988年度以降からは、調査テーマを、①「本学の独自調査」②「特別テーマ」③「日本私立大学連盟の調査を活用」を3年周期で繰り返しています。

本年は、②「特別テーマ」を実施しました。この調査は本学学生の実態をより明確に把握できるよう、意識調査に特化し実施するものです。直近では、2013、2016、2018年度に実施しており、今年度は後述の8項目で学生の実態を調査しています。本文中に記述されている「前回調査」とはこの②「特別テーマ」(2018年度実施)を指します。

### 調査期間

2020年9月15日(火)～2020年10月23日(金)

### 調査方法

自宅宛文書(DM)及びインフォメーションシステムにより調査への協力を依頼した。回答方法はMicrosoftの「Forms」から回答する形式をとった。

### 調査対象

学部学生から無作為で6,000人を抽出

### 調査項目

次の8項目で構成

- |            |                        |
|------------|------------------------|
| (1) 基本項目   | (6) 大学生活でのマナー・モラル・トラブル |
| (2) 奨学金    | (7) 対人関係               |
| (3) ボランティア | (8) 自由記述               |
| (4) 課外活動   |                        |
| (5) スポーツ   |                        |

### 回収率

29.2% (1,749/6,000人)

### 回収結果

学部生

	在学生数	抽出数	回収数				合計	回収率
			1年	2年	3年	4年		
法 学 部	3,097	654	60	43	42	46	191	29.2%
文 学 部	3,260	700	69	61	67	59	256	36.6%
経 済 学 部	3,208	672	34	26	24	29	113	16.8%
商 学 部	3,188	684	46	50	26	41	163	23.8%
社 会 学 部	3,370	730	71	47	48	46	212	29.0%
政策創造学部	1,538	332	25	20	24	24	93	28.0%
外 国 語 学 部	708	156	22	0	16	21	59	37.8%
人間健康学部	1,393	304	30	17	29	26	102	33.6%
総合情報学部	2,150	460	44	34	25	25	128	27.8%
社会安全学部	1,186	252	33	23	19	16	91	36.1%
システム理工学部	2,172	452	41	33	38	33	145	32.1%
環境都市工学部	1,378	292	25	21	24	25	95	32.5%
化学生命工学部	1,459	312	30	28	23	20	101	32.4%
合 計	28,107	6,000	530	403	405	411	1,749	29.2%

※注1 在学生数は2020年5月1日現在

## その他

- 調査結果のグラフ及び基礎集計表の数値は、データ集計時、少数第2位を四捨五入している関係上、選択肢の数値を合計しても100（%）とならない場合がある。
- 学部をキャンパス別に分ける場合は以下のとおりで集計している。

千里山キャンパス	法学部
	文学部
	経済学部
	商学部
	社会学部
	政策創造学部
	外国語学部
	システム理工学部
	環境都市工学部
	化学生命工学部
高槻キャンパス	総合情報学部
高槻ミュージズキャンパス	社会安全学部
堺キャンパス	人間健康学部

- 理工系・文系の分類については、システム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部を理工系とし、その他の学部を文系として集計している。